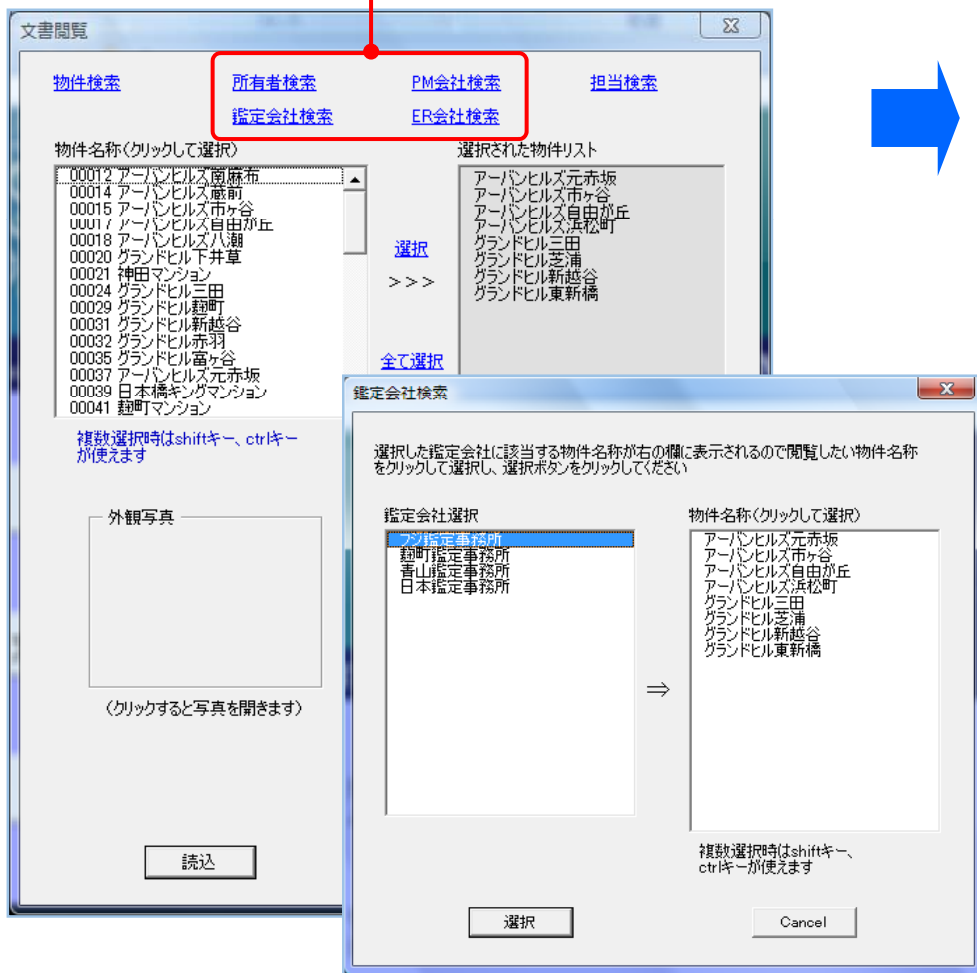


グルーピング機能拡大

Ver.7.58より

物件をグループ化する機能が従来の2種（種別1, 種別2）から4種（種別1～種別4）に拡大されました。
定期的に書類を提出する相手先として4種のカテゴリーを持てるので用途機能等と組み合わせて効率的な処理が可能です。

4種のグルーピング
(名称は自由に設定可能)



例：鑑定会社による物件表示

読込時の **抽出機能**
または
読込後の **用途検索機能**
などにより提出書類を抽出

ファイルコピー機能
または
プログラム配布機能
により書類を提出

用途検索機能

- DD
- ER作成時必要書類
- 不動産鑑定時必要書類
- クローリング関係書類
- リファイナンス関係書類
- 売却関係
- 信託関係書類
- レンダー関係書類

その際に

- ・PDFパスワード設定機能 *1
(パスワード振替機能)
- ・パスワード付ZIP作成機能 *2
が大変有効です



*1 PDFパスワードコントロールオプションが必要となります。

*2 ファイルコピー機能使用時



● 定期的な書類提出業務を大幅に効率化